

平成 27 年度、第 5 回テーマ：東海道品川宿へ

(品川寺、坂本龍馬像、鈴ヶ森刑場跡、大森貝塚、品川歴史館)

日時：平成 27 年 5 月 14 日 晴

参加人員：22 名

コース：所沢駅⇒高田馬場駅⇒品川駅⇒北品川駅⇒土蔵相模跡⇒鯨塚⇒海岸線跡⇒善福寺【伊豆の長八のこて絵】⇒法禅寺【イチョウ】⇒品川神社【品川富士(富士塚)・一粒万倍の泉・板垣退助の墓】⇒稼穡稲荷【イチョウ】⇒荏原神社⇒旅籠屋釜屋跡⇒品川寺【銅造地蔵菩薩坐像】⇒坂本龍馬像⇒昼食⇒泪橋⇒浜川砲台跡⇒鈴ヶ森刑場跡⇒大井の水神⇒品川歴史館⇒大森貝塚⇒解散⇒大森駅へ

“夏日 “の中の行事となりました。

今回はところざわ倶楽部から鳶田会長、二上事業部長の 2 名の方が参加してくれました。電車を乗り継ぎ無事に全員で北品川の駅に着き、暑さの中歩き始めました。品川宿がある旧東海道は海岸線に近く時折海からの涼しい風が吹き、暑さの中に涼しさを感じながらの一日となりました。今回歩きました旧東海道は品川宿の入り口の八ツ山橋から青物横丁の南端まで 2.4km が品川宿で、そこから更に鮫州、立会川、鈴ヶ森口まで合わせて 3.8km にわたって江戸時代と変わらない道幅で東海道が残っているのを実感しながら散策で、午後に見学した鈴ヶ森刑場跡では参加者全員が処刑された方の冥福を祈り線香を手向けました。最後は大森貝塚を見学し、全員が無事たどり着き行事が終わり、ここで解散して今回の行事が終わりました。

追伸：昼食前に臨時総会を開き、会の名称を表題通りに、及び会の目的を一部変更いたしました

鈴ヶ森
刑場



鈴ヶ森刑場
を後に大井
の水神に向
かう



銅造地蔵菩薩坐像と見学スナップ



稼穡稲荷の
イチョウと
見学スナッ
プ



品川歴史館のまえで参加者全員で

楽しい一日でした。居田